
編集後記

よりよい紀要の発刊を目指して、紀要委員会で表紙のデザインを一新し、巻頭言と編集後記をつけるようにしてから5年になります。巻頭言には、紀要に対するその機関や編集委員会の考えが反映されます。紀要をお読みいただいた方々にどのようなメッセージが届いていますでしょうか。

本学には地域に貢献する使命があり、岐阜県の看護の質の向上に寄与できるようにさまざまな事業を行っています。その一貫として本学の小野幸子教授を中心に高齢者ケア施設の看護職を対象に看護実践研究指導事業に取り組んでいます。そこで本号の巻頭言はその取り組みの事業について、執筆をお願いしました。

また、「教育実践研究」という論文の種類も本紀要の特徴です。大学の大きな目的である教育を教員が振り返り、よりよい授業をめざして、研鑽を積んでいます。第9巻2号には、教育実践研究2本を掲載しています。

そのほか、報告5本、その他に海外事情の1本の計8本を掲載することができましたことに感謝を申し上げます。本号をお読みいただき、紀要委員会までご意見をいただければ幸いです。

(泊 祐子)

岐阜県立看護大学紀要委員会

委員長	泊	祐子
委員	会田	敬志
	田村	正枝
	米増	直美
事務局	村瀬	ひとみ

岐阜県立看護大学紀要

第9巻2号 2009年3月発行

ISSN 1346-2520

発行所 岐阜県立看護大学
〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町3047-1
TEL (058) 397-2300 (代) FAX (058) 397-2302
印刷所 (株) 愛和印刷